

8.15 戦争を語りつぐつどい 2026

戦後81年、平和国家としての日本の歩みは、先の戦争の反省に立ったものでした。その根底にある平和憲法が揺らごうとしています。このままでは日本が無法な戦争に巻き込まれてしまうかもしれない、そんな不安がよぎります。「戦争は絶対にイヤ」という思いは、万人共通です。

そんな今だからこそ、戦争を「自分ごと」としてとらえ、「平和を語りつぐ人」を広げることが大切です。ごいっしょに平和の共同を広げましょう。

今だからこそ、語りつぎたい

～私につながる戦争体験～

日時：8月15日(土) 10:00～12:00

場所：人権啓発センター 6階ホール

(高知市本町4丁目1-37)

参加費 500円

I部 私の戦争体験

お話：久川 千代子さん
(平和の語り部)



「私は、97歳ですが、小学校1年生のとき、戦争がはじまり、女学校にすすむまでの10年間ずっと戦争でした。負けていても日本は神の国だから、今に神風が吹いて日本は勝つと信じ込まされ、間違った教育のなかで、まじめな軍国少女になりました。

昭和20年7月4日高知空襲で意識不明。1カ月も声の出ない地獄の体験をしています。

今、戦争体験者が少なくなっているからこそ、声の続く限り戦争反対を訴えたいと思っています」

(久川 千代子)



「ぞうれっしゃがやってきた」

(8.15 ぞうれっしゃ合唱団)

II部 私につながる戦争体験

現職教員

福留 恭子さん (平和遺族会・平和委員会)

田上 悦子さん (短歌九条の会 こうち)

フロアからの発言

みんなで歌おう 「青い空は」



主催：8.15 戦争を語りつぐつどい 2026 実行委員会

連絡先：高知県退職婦人教職員連絡会 (高知県教職員組合内TEL088-822-4135)

<後援>

高知県 高知県教育委員会(※高知県及び高知県教育委員会は公益に資する自由な議論の場の確保のため当該事業を後援しています) 高知市 高知新聞社 朝日新聞高知総局 毎日新聞高知支局 読売新聞高知支局 RKC 高知放送 KUTV テレビ高知 KSS さんさんテレビ